

■働く父母の願いから生まれた学童保育

小学校からの下校後、親が仕事から帰ってくるまでの時間をひとりぼっちで過ごす子どもをなくすための施策として、学童保育の制度は誕生しました。

現在では「留守家庭児童健全育成事業（学童保育）」として公的に認められています。

名古屋市では地域役職者（区政協力委員、民生・児童委員、PTA 会長等）と父母の代表者が参加する「運営委員会による自主的な経営」を基本とし、地域との一体性をはかりながら運営しています。

※市の行政管轄は「名古屋市子ども青少年局 青少年家庭部 放課後事業推進室」です。

■学童保育の果たす役割

- ①共働き、ひとり親家庭の働く権利を守り、家族全体の生活を守る。
- ②共働き、ひとり親家庭の学童の放課後の生活を守る。
- ③異年齢の子ども集団づくりを通して、発達を促す。
- ④父母の交流を通して、子育ての悩み、心配などをみんなで考えていく。
- ⑤失われた地域の教育力回復の一翼を担う。

■学童保育所での活動

1日の流れ（通常保育）	（春・夏・冬休み）	年間の主な活動・行事
10:00 開所 下校時 宿題・遊び 活動時間	8:00 開所 集合 9:00 学習 10:00 遊び・活動 12:00 昼食 13:00 遊び・活動 15:00 おやつ 15:30 当番活動 16:00 遊び・活動 17:00 話し合い会 17:15 遊び・活動 宿題 19:00 閉所	4月 新入所歓迎会 5月 6月 缶ポックリ教室 7月 夏季キャンプ 8月 プール、キックベース大会 9月 ヤットコ教室 10月 運動会の準備 11月 緑区学童合同運動会 12月 ヤットコサッカー大会 1月 こま教室 2月 3月 学童まつり、卒所旅行 記念遠足

■子どもたちに人気の主な遊び

トランプ、ウノ、オセロ、将棋、ブロック遊び、ドミノ、人生ゲーム、ドンジャラ、おりがみ、折り染め、ビーズ、あやとり、ミサンガづくり、編み物、読書、ごっこ遊び、こままわし
クッキング（お菓子・料理） 十字架鬼、元大中小、とうぼん、缶蹴り、高オニ、ひょうたん鬼、キックベース、砂遊び、逃走中、大縄跳び、お化け屋敷づくり、缶ポックリ、ヤットコ、プール、

■主な行事、他の学童との合同企画のご紹介

- ・夏季キャンプ・・・2泊3日の日程で、飯ごう炊爨・バンガローラリー・キャンプファイヤー・トーチ・川遊びなどを取り組みます。自然とふれあい、自立と自律を学びます。
- ・キックベース大会・・・ドッジボールを蹴って行う野球です。他の学童との試合を行っています。
- ・ヤットコ（ヤットコサッカー）・・・学童から生まれた「ヤットコ」を使い、競争したりサッカーをします。キックベースと同様に大会があります。
- ・お料理コンテスト・・・料理が得意な高学年児童を中心に、他の学童の子どもたちと料理づくりを競います。
- ・緑区学童合同運動会・・・子ども、保護者、指導員合わせて2000人規模で毎年開催しています。